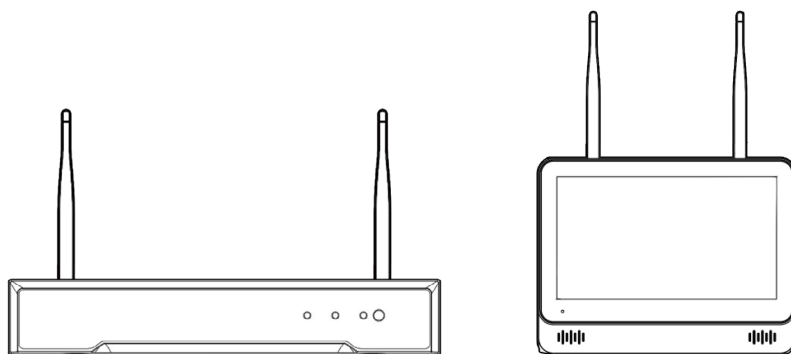


## かんたんガイド Wi-Fi NVR ～導入編～



### 目次

1. はじめに .....	P.1
2. 概要 .....	P.2
3. 使い方	
(1) 初回起動とパスワード設定 .....	P.3
(2) カメラの接続方法 .....	P.8
(3) メインメニューアイコンの説明 .....	P.12
(4) 再起動・電源オフの仕方 .....	P.12
(5) ライブビューと再生画面 .....	P.13
(6) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定 .....	P.14
4. よくある質問	
(1) 映像のバックアップの方法 .....	P.15
(2) レコーダー初期化の方法 .....	P.15
(3) ハードディスク初期化の方法 .....	P.16
(4) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法） .....	P.16
(5) レコーダーの日時設定の方法 .....	P.16
(6) 画面に映らない時の対処方法 .....	P.17
(7) 異常検知した際のアラートの表示を消したい .....	P.17
(8) 動体検知の設定方法 .....	P.18
(9) イベント検知時に eメール通知の設定方法 .....	P.19
(10) Eメールを使用したパスワードリセット .....	P.21
(11) マイク音が記録されない .....	P.24
(12) ライブビューでマイク音声聞こえない .....	P.25

# 1. はじめに

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこのかんたんガイドをお読みの上、正しくお使いください。

いくつかパスワードの設定がございますので混乱を防ぐため下記のパスワードメモ欄をご利用ください。

**パスワード A :**

レコーダーログイン用パスワード

**パスワード B :**

IPカメラ本体登録時用パスワード

**パスワード C :**

スマホ版 Guarding Vision アカウントのパスワード

**パスワード D :**

PC 版 Guarding Vision アプリログイン用パスワード

**検証コード :**

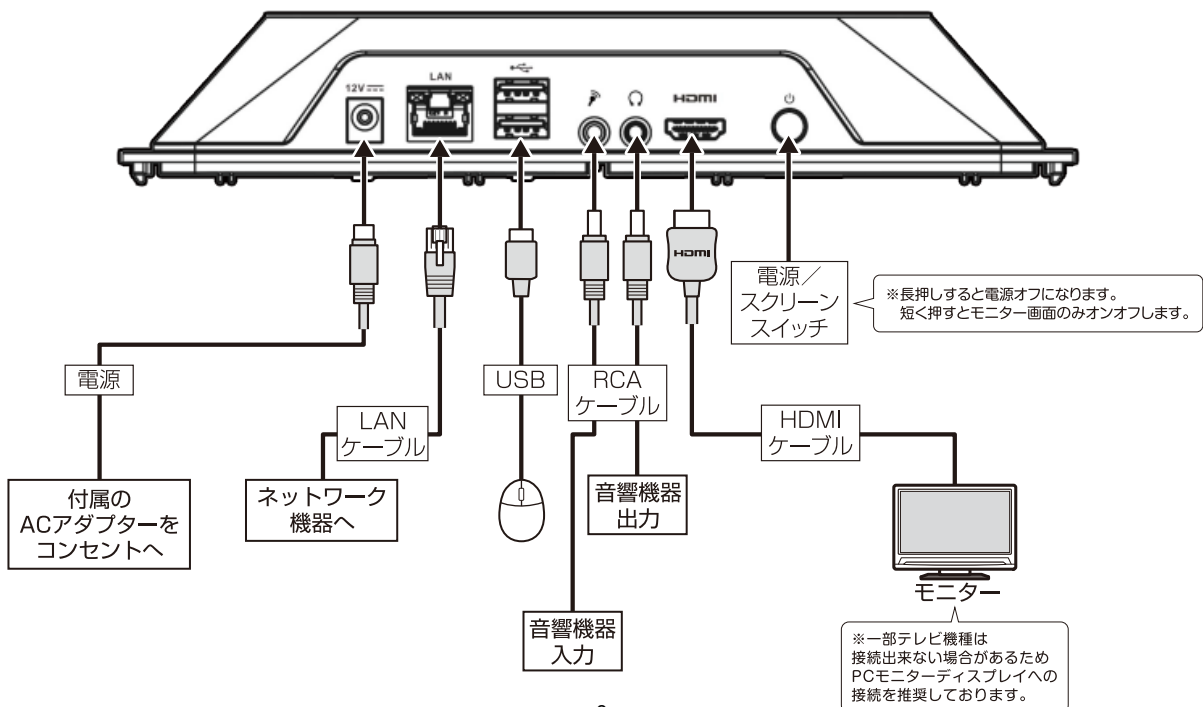
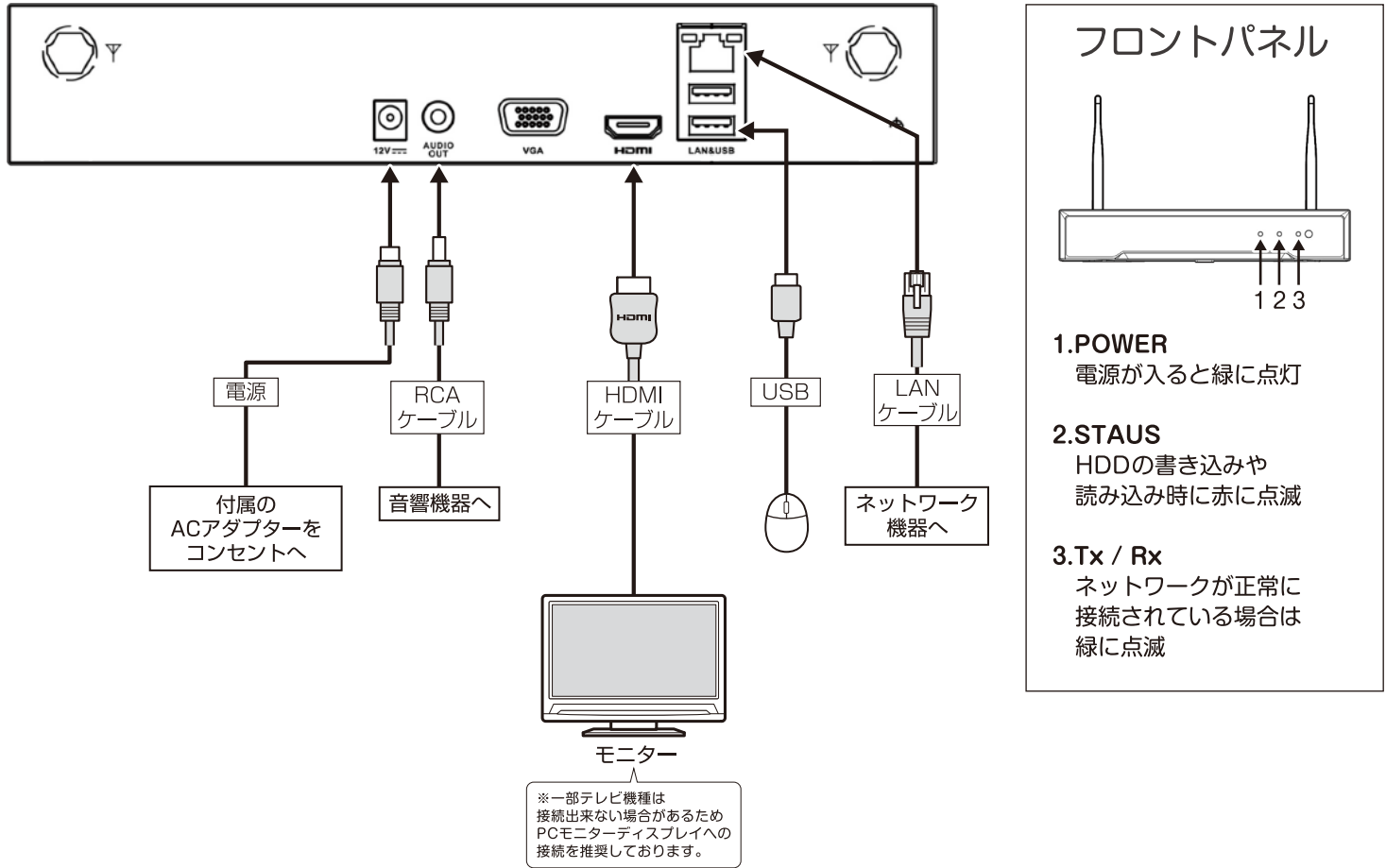
Guarding Vision で「ストリームキー」入力の際に必要

**メールアドレス :**

パスワードリセットの為に設定した E メールアドレス

## 2. 概要

### 接続方法 (一例)

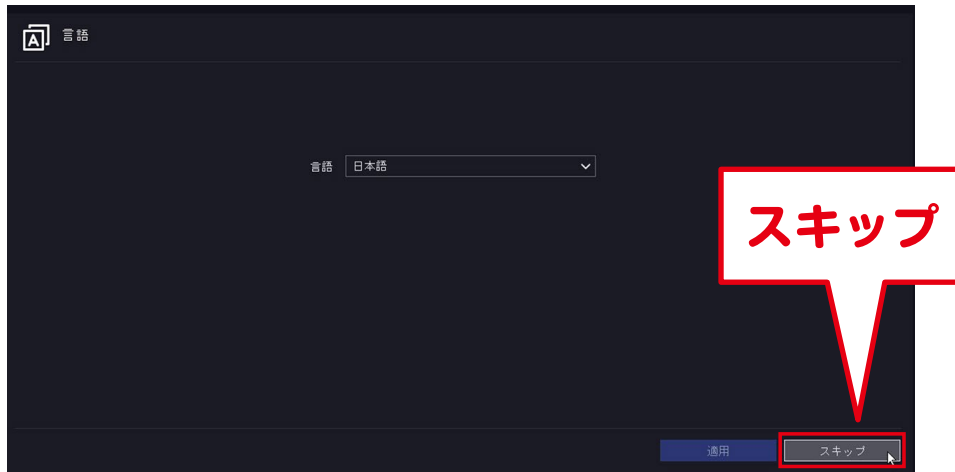


# 3. 使い方

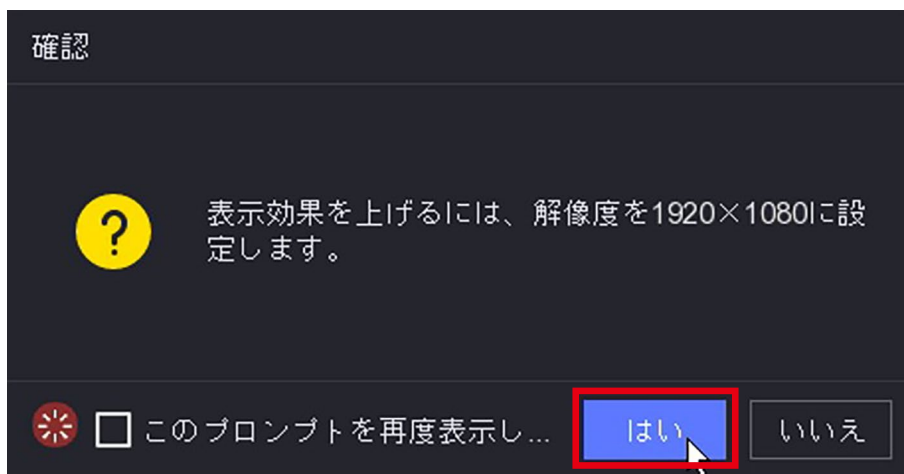
HDMI 又は VGA でモニターに接続し、付属の AC アダプタを接続します。

## (1) 初回起動とパスワード設定

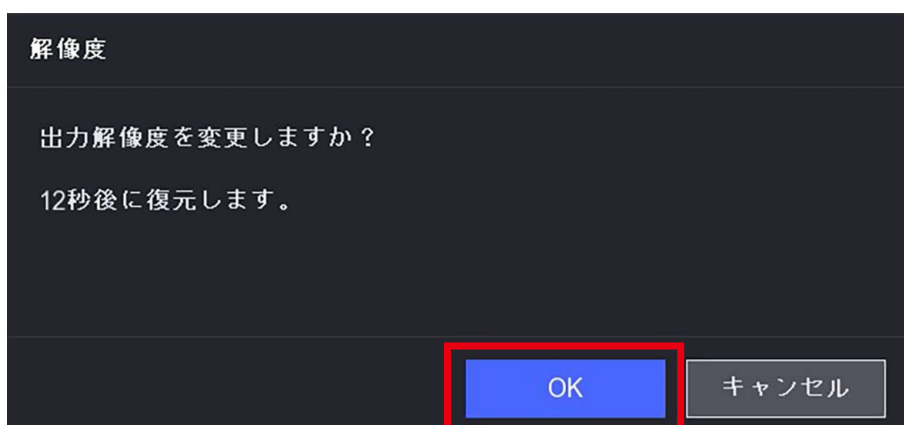
1. 言語が日本語になっていることを確認し「スキップ」をクリックします。



2. 以下の確認が表示されるので「はい」をクリックします。



3. 以下のアラートが表示されるので「OK」をクリックします。



#### 4. 次に、パスワードを設定します。

The screenshot shows a configuration page with the following fields and annotations:

- ユーザー名**: admin
- \* パスワード変更**: A red arrow points from a box labeled "パスワード A" to this field.
- \* パスワードの確認**: A red arrow points from the "パスワード A" box to this field.
- カメラのアクティベーションパスワード**: A red arrow points from a box labeled "パスワード B" to this field.
- デバイスパスワードを使用
- 保存されたEメール**: Includes an information icon (i).
- エリア国**: A dropdown menu with "その他" selected.

※モニター一体型 NVR には「保存された E メール」の項目はありません

パスワードを忘れないようメモしておきましょう。

かんたんガイド導入編の最初のページにも

パスワードをまとめてメモする欄があるのでご利用ください。

## パスワード A :

レコーダーログイン用パスワード

## パスワード B :

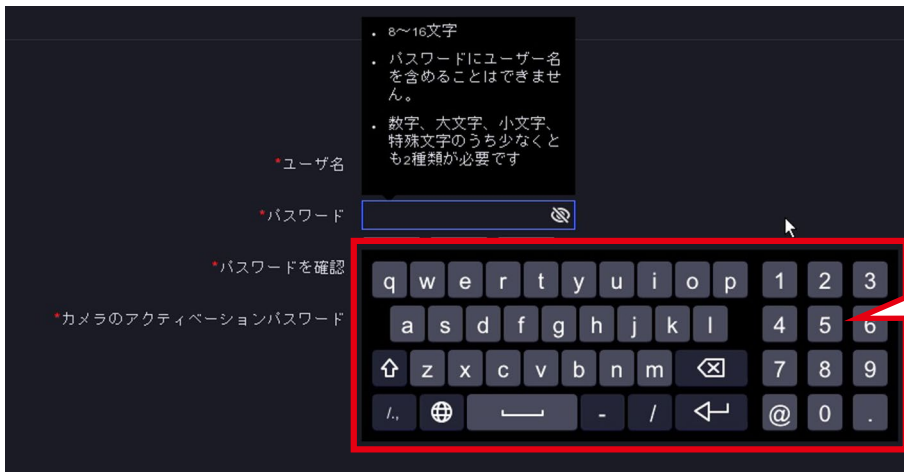
カメラのアクティベーションパスワード

※レコーダーのログイン用パスワード(パスワード A)と同じ設定にすることが可能です。

### アクティベーションパスワードとは

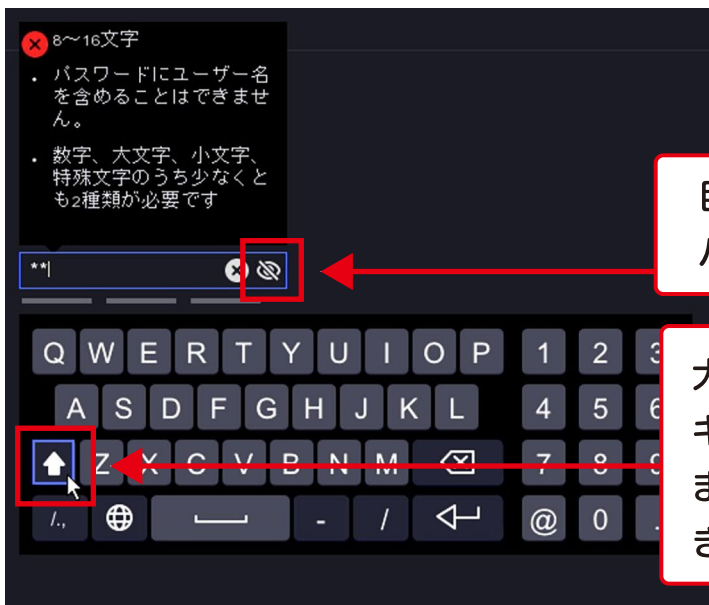
IP カメラは、使い始める前にパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。この最初に設定するパスワードになります。

5. パスワードを設定していきます。ボックスをクリックするとバーチャルキーボードが出てきます。入力は全てこのバーチャルキーボードで行います。  
ここで設定したパスワードは忘れないよう最初のページのメモ欄、パスワード A にメモしておきましょう。



#### パスワード設定時のルール

- ・ 8文字以上 16文字以内
- ・ ユーザー名を含めることは出来ません
- ・ 数字、大文字、小文字、特殊文字のうち少なくとも2種類が必要です。



目のアイコンをクリックすると入力したパスワードの内容が目視で確認できます。

大文字を入力したい場合は上向きの矢印キーをクリックすると大文字を入力できます。小文字に戻りたい場合は再び上向きの矢印キーをクリックしてください。

6. 新しいパスワード確認のボックスに 同じパスワード を入力してください。

A screenshot of the password confirmation screen. The 'ユーザー名' (Username) field is filled with 'admin'. The 'パスワード変更' (Change Password) field is filled with asterisks and has a green progress bar below it labeled '強い' (Strong). The 'パスワードの確認' (Confirm Password) field is also filled with asterisks and is highlighted with a red box. Below it is the 'カメラのアクティベーションパスワード' (Camera Activation Password) field, which is empty, and a checked checkbox for 'デバイスパスワードを使用' (Use device password). At the bottom, there is a '保存されたEメール' (Saved email) field filled with '\*\*\*\*\*@ho-tu.net' and an 'エリア国' (Area/Country) dropdown menu set to '日本' (Japan).

## 7. カメラのアクティベーションパスワードを設定します。

レコーダーのパスワードと同じ内容で良い場合は□にチェックを入れます。

入力が完了したら「**アクティベート**」をクリックします。

**レコーダーのパスワードと同じ内容に設定の場合はここにチェック**

「デバイスのパスワードを使用」にチェックを入れると、  
パスワードA (レコーダーログイン用パスワード) と同じパスワードが  
パスワードB (カメラのアクティベーションパスワード) として登録されます。

**「保存された E メール」欄を入力すると P.7 「ロック解除パターンの設定」まで飛びます**  
※モニター一体型 NVR には「保存された E メール」の項目はありません

**アクティベート**

次ページ

## 8. パスワードリセットの方法を登録します。3パターンありますが、電子メールをお勧めします。

メールアドレスを登録しないとパスワードを忘れたときにリセットができません。

最初のページのメモ欄、パスワードにメモしましょう。

入力したら「**適用**」、続けて右下の「**自動**」をクリックします。

**適用**

**自動**

9. すると、下記のようにセットアップウィザードの設定が自動的に行われます。  
自動設定が完了しましたの文字を確認したら、「終了」をクリックします。



以上で初期設定は終わりです。マウスを右クリックするとメニューが出て来るので  
その他各種設定はそこから行ってください。

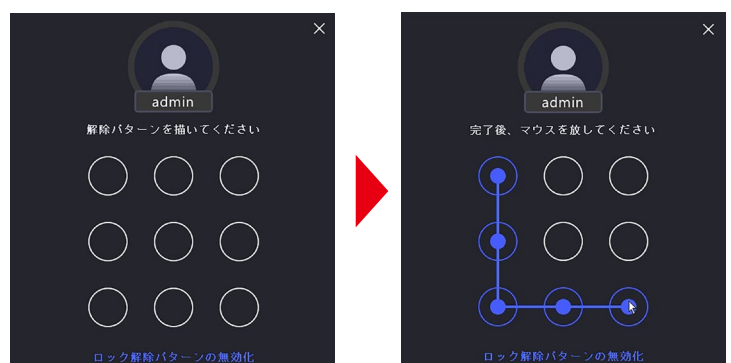
自動で行ったセットアップウィザードは **設定>システム** から手動で変更することが出来ます。

## ロック解除パターンの設定

P.6で「保存されたEメール」欄を入力した場合、ここまで飛びます。  
解除パターンの設定後、ひとつ上の「自動設定が完了しました」の画面表示になります。

(例)

セットアップウィザードを自動で行った場合、ロック解除パターンの設定はNVRがスリープモードから立ち上がる1番最初の場面で初めて設定画面が現れます。  
マウスでクリック&ドロップして、4点以上の点を繋いで線を作ってください。  
2回繰り返して終了です。





## (2) カメラの接続方法

IP カメラを NVR へ接続する方法は (1) 直接 NVR へ接続する方法と、(2) ルーターやハブを経由して接続する方法と 2 種類あります。(ここでの説明は弊社カメラを使用した場合の内容になります)

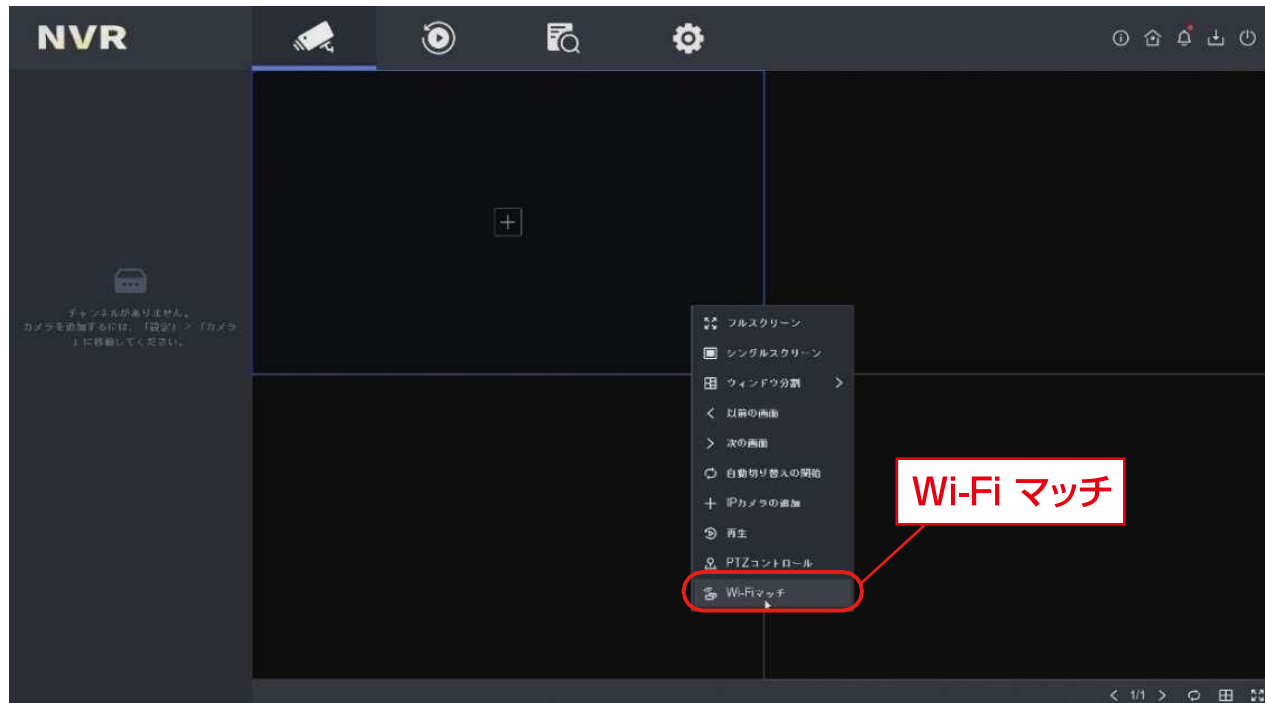
### ■ 直接 Wi-Fi カメラを接続する場合

カメラが以下の状態にあることを確認して下さい：

- ①カメラが出荷状態であること  
(出荷状態でない場合、カメラのステータス LED が赤くなるまでリセットボタンを長押ししてください)
- ②出荷状態にしてから、カメラに有線 LAN を接続していないこと

操作手順：

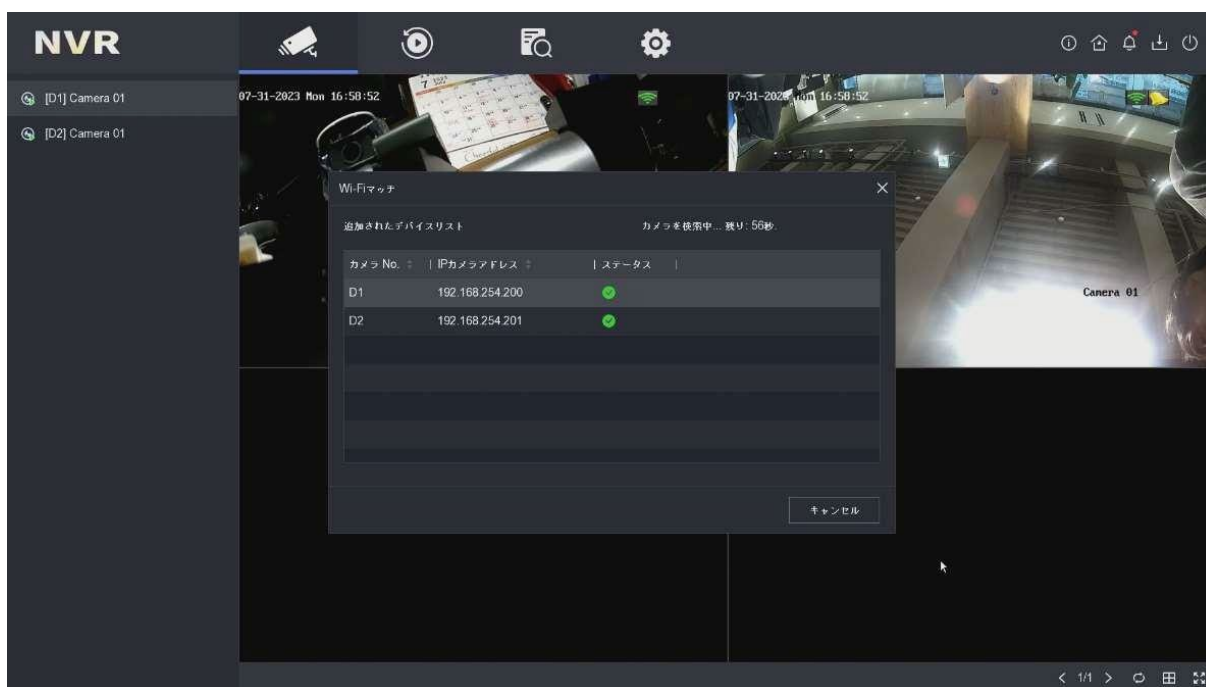
- (1) カメラに有線 LAN を接続しない状態で、電源を入れて、カメラを起動します。
- (2) カメラの LED ライトが青色の高速点滅になった後に、Wi-Fi レコーダーのライブビュー画面を右クリックをし、「Wi-Fi マッチ」をクリックします。



(3) 「カメラを検索中」になります。



(4) しばらく経つと、カメラ側は「**Network Connected**」と音声で確認できます。それと共にレコーダー側は、接続済みのカメラが一覧に表示され、カメラの映像もレコーダーに表示されます。これで接続作業は終了です。



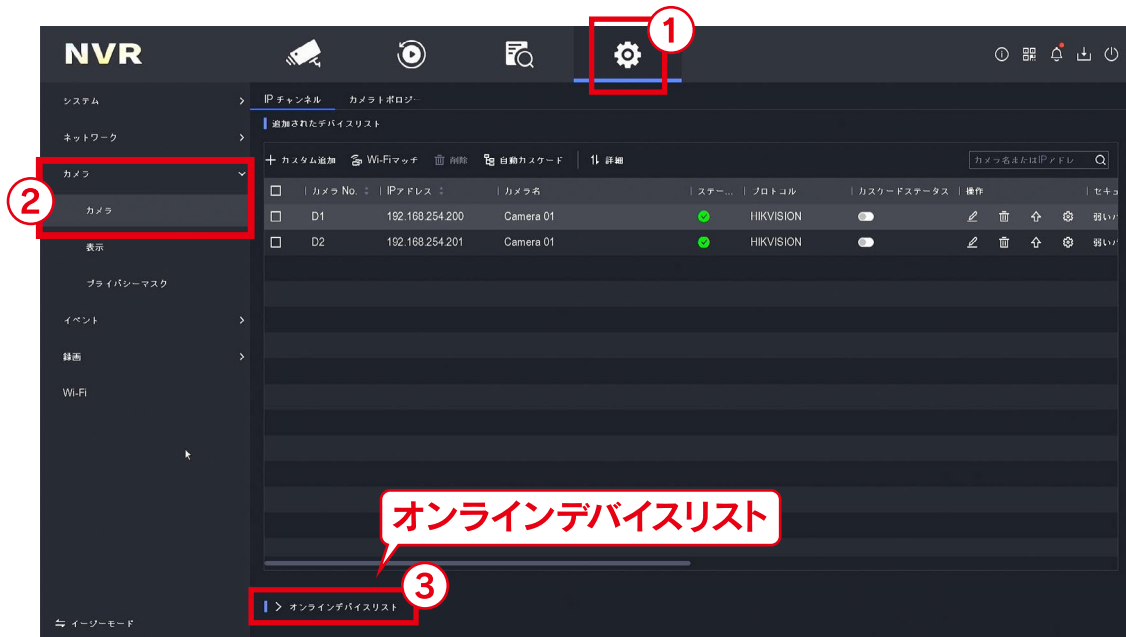
## ■ ルーター、ハブを経由して接続する場合

※ルーター経由でも接続できるカメラ数は、4ch入力モデルではWi-Fiカメラ含めて4台です。増やすことは出来ません。

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「カメラ」を選択します。

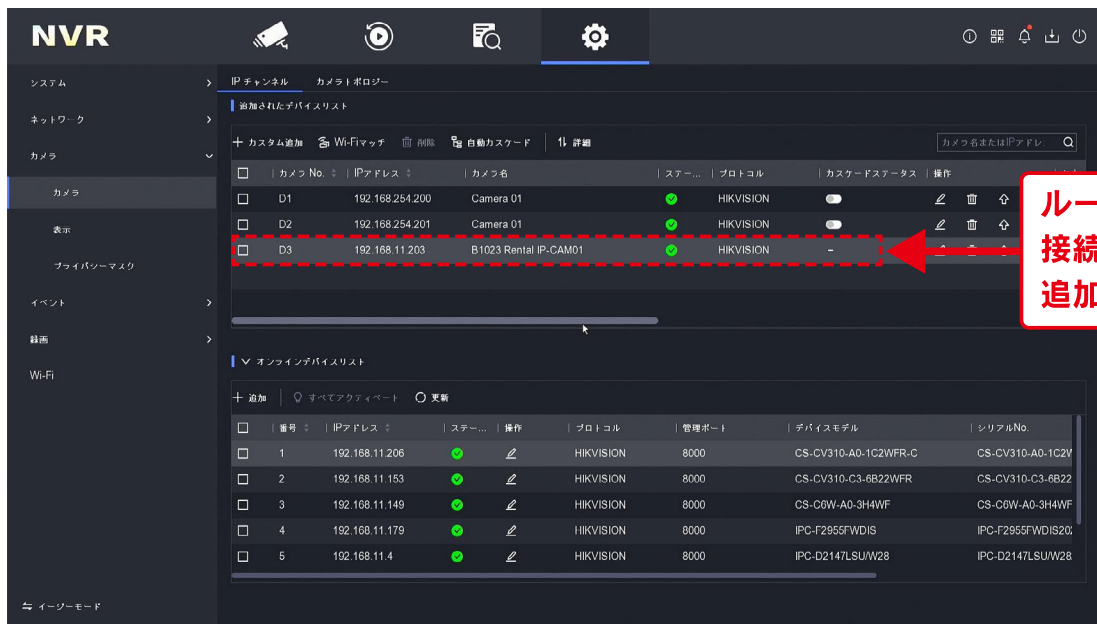
3. 下部分に隠れている「オンラインデバイスリスト」を開きます。



4. オンラインデバイスリストの中から追加したいカメラにチェックを入れて「+ 追加」をクリックします。




4. 追加されたデバイスリストにルーター経由で接続したカメラが追加されました。  
(反映までに時間がかかる場合があります。)



ルーター経由で  
接続したカメラが  
追加されている

## パスワードが違う場合

アクティベートパスワードが違い、追加できない場合はえんぴつマーク  の編集ボタンをクリックし、追加したいIPカメラの「カメラのパスワード」(アクティベーションパスワード)を入力して接続してください。

## オンラインデバイスリストのボタンの説明



+追加



選択  したデバイスを追加します

すべてアクティベート



オンラインデバイスリストにチェックした全てのデバイスをアクティベートします

### (3) メインメニューアイコンの説明

右クリック→メニューを選ぶと上部にメインメニューが出てきます。

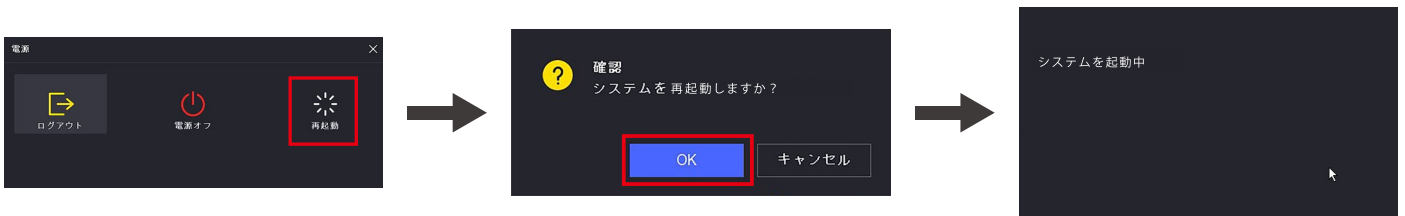
	ライブビュー		メンテナンス・デバイス情報
	録画再生	OFF時  ON時 	GuardingVision用 QRコード ※設定内容によりアイコン表示が変わります
	録画検索・録画データ書出し		アラーム・イベント情報
	システム設定		ファームウェアのダウンロード

### (4) 再起動・電源オフの仕方

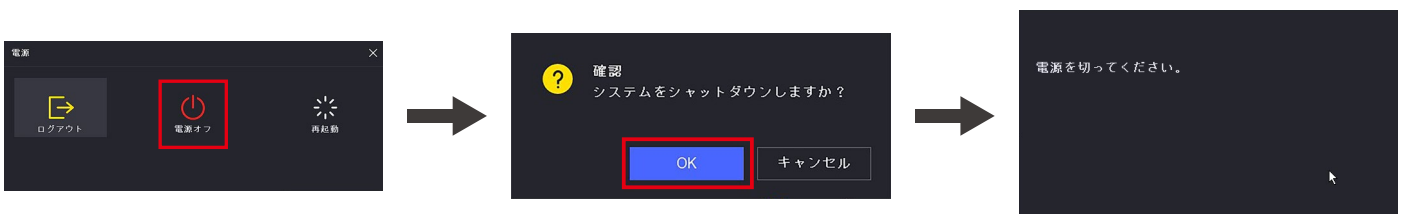
メインメニューを開き、一番右の電源マークをクリックします。



#### ■ 再起動



#### ■ 電源オフ



## (5) ライブビューと再生画面

### ライブビュー



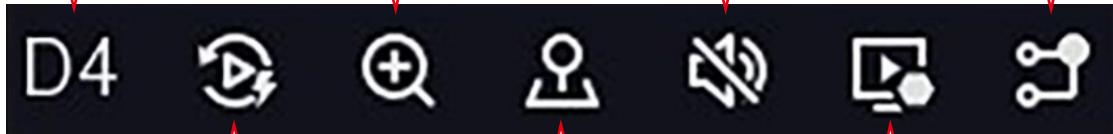
#### ■ ライブビューツールバーの説明

チャンネル名

デジタルズーム

音声有効

サブストリームに切替



簡易再生

PTZ コントロール

ライブビュー方針

PTZ機能が付いてるカメラにのみ表示されます

### 再生画面



視聴したいカメラのチャンネルと日付を選びます。



チェックを入れる

タイムバーをクリックしたまま左右に動かすと再生画面の時間帯を変更出来ます。

録画されている日には青い三角マークが日付の上に付きます。

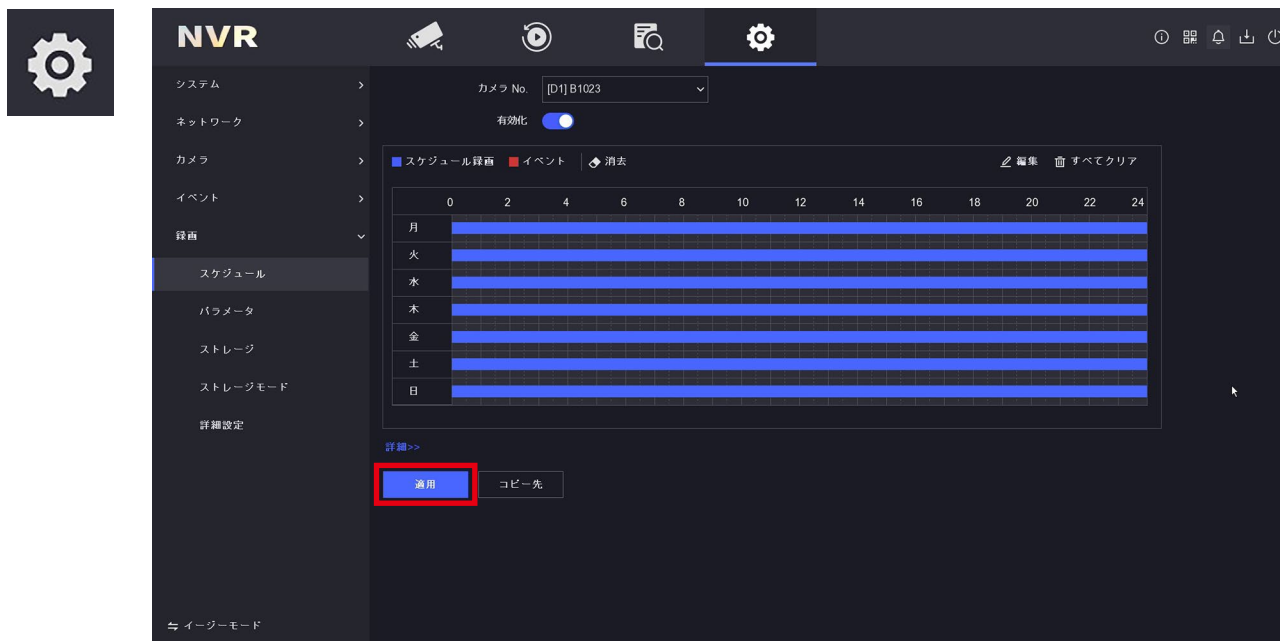
人体検知

巻戻し・早送り・再生等の基本操作ボタン

タイムバーの表示時間の変更

## (6) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定

### 録画スケジュール



### > 録画 > スケジュール

カメラ No. を選択し、編集ボタンをクリックして編集します。  
設定後は必ず「適用」をクリックして、設定を保存してください。

### 録画開始終了のタイミング

高度なパラメータ

音声録音:

事前記録: 5秒

事後記録: 5秒

ストリームタイプ: メインストリーム

有効期限(日): 0

OK キャンセル

詳細  
(機種によっては「上級」)

「詳細」(機種によっては「上級」)をクリックすると設定画面が出てきます。  
事前記録 → 録画開始のタイミング      事後記録 → 録画終了のタイミング

# 4. よくある質問



## (1) 映像のバックアップの方法



「検索」


準備

録画した映像を確認するには専用のプレイヤーアプリケーション「**VS Player**」が必要です。手順通りにダウンロードするか、下記のページよりダウンロードしてください。  
<https://ho-tu.net/cam/>

1. 映像バックアップ用の USB メモリをレコーダーに差します。
2. 上部のメニューから検索アイコン  をクリックします。
3. バックアップしたい期間やカメラ等を設定し、「検索」をクリックします。
4. 録画データが表示されるので保存したいデータを選択します。
5. 「 エクスポート」をクリックします。  
すると「映像とログ」「プレイヤー」の2種類を選択する画面が出てくるのでどちらも保存してください。  
※一度に2種類の保存が出来ないため2回に分けて1種類ずつ保存してください。

## (2) レコーダー初期化の方法



1. 上部メニューの右の方にあるメンテナンスアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「シンプルリストア」を選択。

シンプルリストア



ネットワーク情報とパスワード以外の情報をリセットします。

出荷状態回復



ネットワーク情報とパスワードを含んだ全ての情報をリセットします。

非アクティブに復元



レコーダーを非アクティブの状態に復元します。

※接続されたカメラは非アクティブになりません




### (3) ハードディスク初期化の方法

---



「設定」> 録画 > ストレージ


1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「録画」→「ストレージ」を選択。
3. HDD にチェック。
4. 初期化をクリック。
5. OK をクリック。

### (4) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法）

---



「設定」> システム > 全般 > 基本設定


1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「システム」→「全般」→「基本設定」を選択。
3. 「解像度」から適切な比率を選択。
4. 適用をクリック。

### (5) レコーダーの日時設定の方法

---



「設定」> システム > 全般 > 基本設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「システム」→「全般」→「基本設定」を選択。
3. 「システムの日付」「システム時間」ボックスで適切な日付・時間を設定。
4. 適用をクリック。

## (6) 画面に映らない時の対処方法

---

下記の項目をご確認ください。

### ①電源は入っていますか？

- 電源コードがコネクタに確実に接続されているか確認してください。
- モニター一体型の場合、スクリーンボタンが押されていないか確認してください。
- フロントパネル「POWER」のランプを確認してください。  
点灯している … 電源は入っています。②番に進んでください。  
点灯していない … 電源が入っていないので配線等をご確認ください。

### ②HDMI、VGA 端子とモニターのチャンネルは合っていますか？

- モニターの入力端子と出力の端子番号が一致しているかご確認ください。

### ③一般のテレビに接続していませんか？



- HDMI ケーブルで接続した場合、映像が映らないことがございますので、PC 用モニター・ディスプレイへの接続を推奨しています。

## (7) 異常検知した際のアラートの表示を消したい

---



「設定」> イベント > 通常イベント > 異常検知設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「異常検知設定」を選択します。
3. 「イベントヒント」のチェックを外すと全てのアラートが表示されません。
4. 「イベントヒントの設定」の  では、アラートを表示させたい異常をカスタマイズすることができます。
5. 設定後、「適用」をクリック。

## (8) 動体検知の設定方法



「設定」

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。

3. カメラを選び、有効化が青くなっていることを確認します。

4. エリアのプレビュー画面で、検出の範囲を設定します。

5. 設定が完了したら「適用」をクリック。



**有効化**

**適用**

**検出領域を描画**  
一部分だけ指定したい場合は、クリアしてからエリアをドラッグして下さい。赤い四角が表示されている箇所が検出領域になります。  
※カメラの機種によって範囲の指定画面が異なります。

7. 「アラームスケジュール」をクリックします。

8. カメラを選び、編集ボタンから動体検知を有効にしたいスケジュールを設定します。  
また、左上の「■警戒」「◆クリア」ボタンからは視覚的に設定が可能です。

9. 設定後、「適用」をクリックします。



**アラームスケジュール**

**編集**

	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
月	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
火	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
水	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
木	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
金	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
土	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
日	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

**適用**


注意：時間スケジュールの数が上限(0)を超える操作は実行できません。

## (9) イベント検知時に e メール通知の設定方法

### ① eメール送信先の設定



「設定」

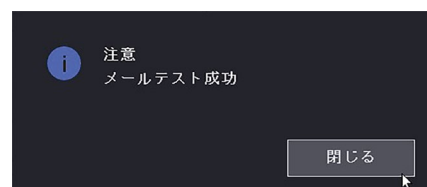
1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「ネットワーク」→「Eメール」を選択します。
3. 各項目の設定を行います。



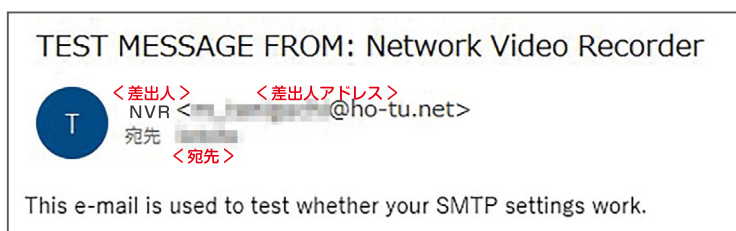
設定項目	説明
サーバ認証	サーバ認証を ON にします
ユーザ名	登録するメールアドレス
パスワード	メールアドレスのパスワード
SMTPサーバ	登録するメールのサーバー
SMTPポート	デフォルトで 25
SSL/TLS	必要に応じて ON
添付画像	画像も受信したい場合は ON
差出人	この名前で通知が届きます
差出人アドレス	このアドレスから通知が届きます
宛先の選択	宛先は 3 箇所まで設定できます
宛先	この名前宛に通知が届きます
宛先アドレス	このアドレスに通知が届きます

適用    テスト

4. 各項目の設定を終えたら、「適用」、続けて「テスト」をクリックし、メールが送信されたことを確認してください。  
正しく送信されたら、右図のようなメッセージが出ます。



設定した宛先に以下のメール受診が受信されていることをご確認ください。




## ② イベント通知の設定

※動体検知自体の設定は「よくある質問 (8)」の動体検知の設定方法を参照してください。



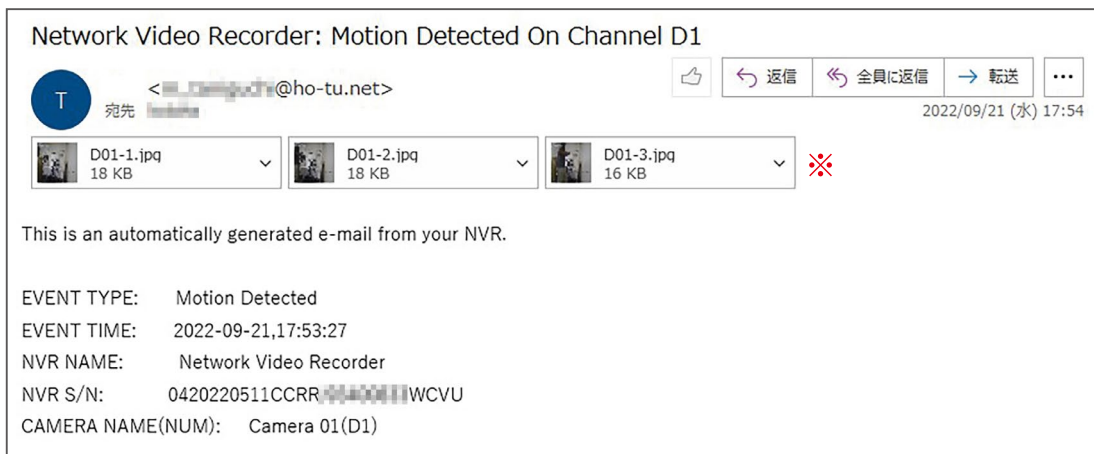
「設定」

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。
3. 「リンケージアクション」のタブを選択し、**メール送信** のボックスをチェック  します。
4. 設定が完了したら「適用」をクリック。



## ③ 受信メール

設定されたイベント発生毎に、指定の宛先に以下のようなメールが送付されます。



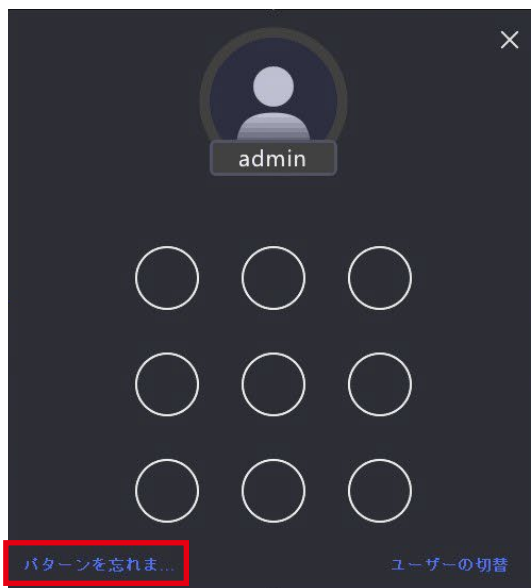
※添付画像は、設定されたイベントによっては1枚のみの画像の場合があります。

メール送信が不要になった場合は、**メール送信** のボックスのチェック  を外してください。

## (10) Eメールを使用したパスワードリセット

ロック解除パターンもパスワードも忘れてしまった場合、メールによるパスワードリセットが可能です。**(※最初にメールアドレスを登録しておく必要があります)**

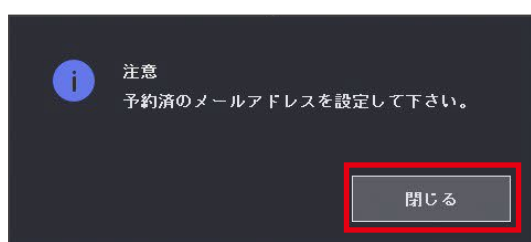
1. 「パターンを忘れました」をクリックします



2. 次に、「パスワードを忘れましたか？」をクリックします



3. 「閉じる」をクリックします。



4. 以下の画面が表示されます。

この QR コードにはお使いのレコーダーの情報が入っています。

この QR コードを製造会社へ送ることによって、リセットのための認証コードを手に入れることができます。手順は2つの方法があります。

ここでは「QR をエクスポート」を選択した場合の手順を紹介します。



検証方法を選択するドロップメニューで「QR コードをエクスポート」を選びます。

USB メモリをレコーダーへ差し込んでから「エクスポート」をクリックします。

さらに、表示されたポップアップ右下の「エクスポート」をクリックすると

USB メモリに QR コード (QRCODE.bmp) が保存されます。保存された QR コードファイルを

**pw\_recovery@device-service.com** へ添付して送信してください。

登録したメールアドレスに認証コードが送られます。(届くまでに時間がかかる場合があります)

P.6 で、録画機に設定したメールアドレスです

#### ■もうひとつの手順

・アプリにて QR をスキャン → スマホ版 Guarding Vision を使用します。

Guarding Vision アプリを起動 > 詳細 > デバイスパスワードのリセット > スキャン

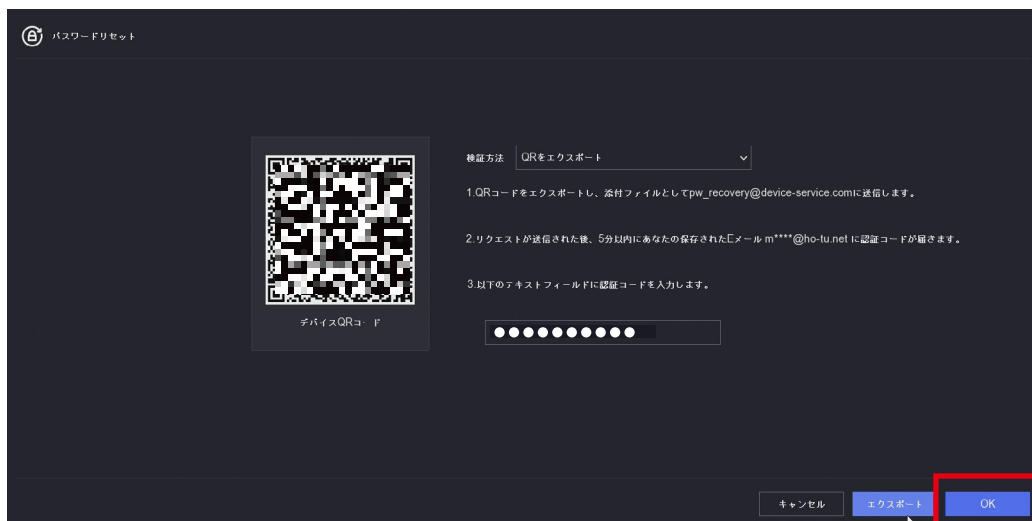
5. 以下のような英文のメールが届きます。

英数字の混ざったシリアル番号と認証コードが送られます。



お客様各位、  
パスワードのリセットリクエストを受け取りました。次の確認コードを使用してパスワードをリセットすることが許可されています。その間、あなたはこの行動に対して全責任を負うことに同意します。  
シリアル番号 $\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta$ のデバイスの確認コードは $\square\square\square\square\square\square\square\square$ です(48時間有効)。  
このコードを他人に転送したり、渡したりしないでください。デバイスを再起動したり、予約したメールアドレスを変更したり、48時間経過したりすると、確認コードが無効になりますのでご注意ください。

認証コードを入力して「OK」をクリックすると、新しいパスワード設定画面になります。





# (11) マイク音が記録されない

カメラのストリーミングに音声が含まれているか確認します。

1. 上部のメニュー設定アイコン  をクリックします。

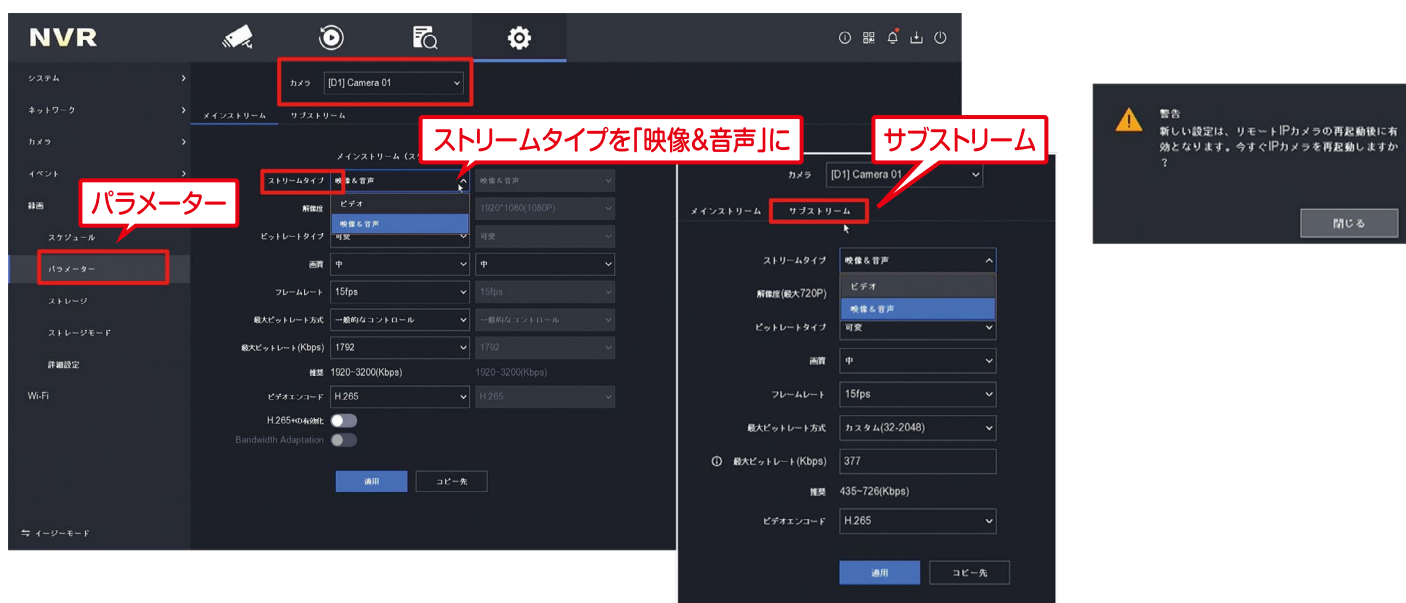
2. 左のメニューから「録画」→「パラメーター」を選択。

3. カメラを選択します。

4. メインストリームタブで、ストリームタイプを「映像&音声」にします。

「適用」をクリックすると再起動の警告が出ますので「閉じる」をクリックし、再起動を待ちます。

同様にサブストリームも実施します。(マルチ画面表示の場合、サブストリームが使用される場合があります)



5. 録画時に音声を記録する設定をします。

左のメニューから「録画」→「スケジュール」、右画面上部の「カメラ No.」を選択し、スケジュールの下の「詳細」(機種によっては「上級」)をクリック。



6. 音声記録のスイッチを ON  にします。

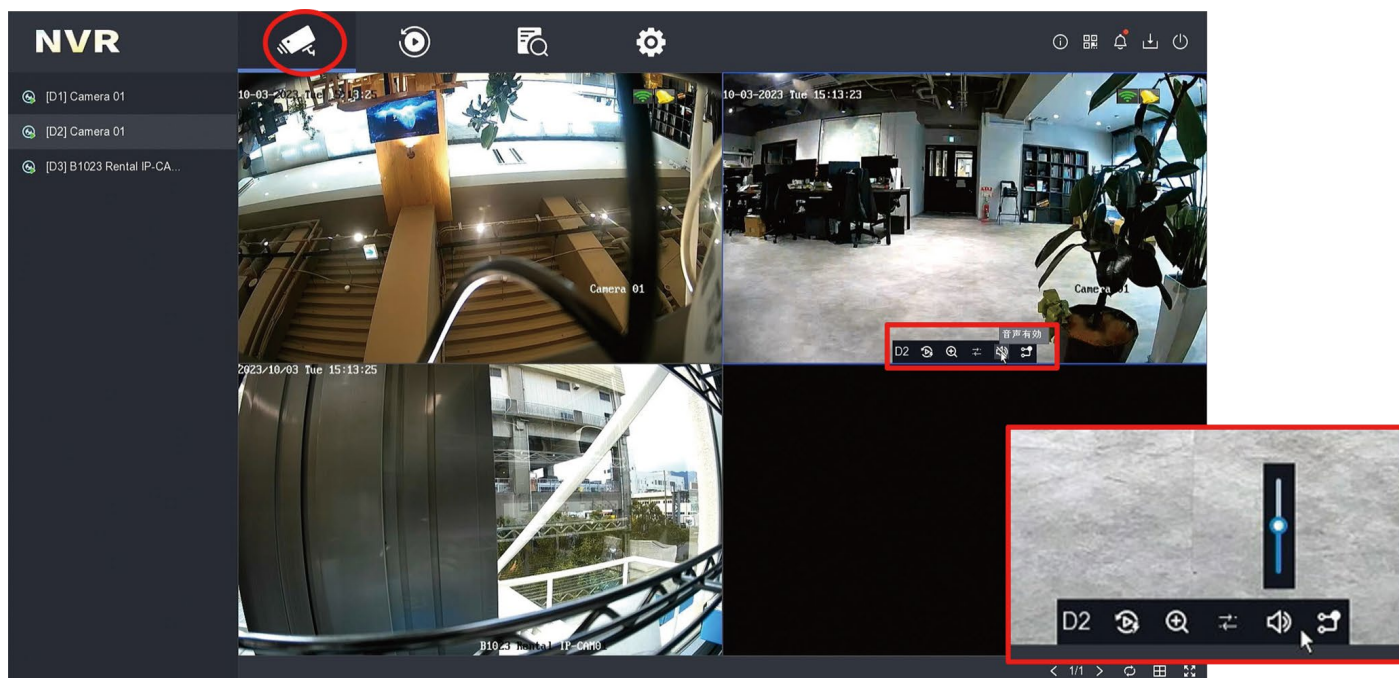
「OK」をクリックし、スケジュール画面の「適用」をクリックします。



## (12) ライブビューでマイク音声聞こえない

(11) マイク音声記録されないにて、カメラのストリーミングに音声が含まれているか確認してください。

1. 上部のメニュー、ライブビューアイコン  をクリックします。
2. 音声を確認したいカメラの画面を選択します。マウスカーソルを画面に合わせると、下部にツールバーが表示されます。
3. 音声マーク  をクリックすると音声が無効になります。また、音量バーが出ますので適切に調整してください。マルチ画面の場合は、選択したカメラのみ有効です。  
(非選択のカメラは、自動的にオフになります)



再生画面  でも同様です。